

県下全児童養護施設へ愛知県産のイチゴを寄贈しました（実施日：令和2年2月19日）

J A 愛知信連は、社会貢献活動の一環として、県下の全児童養護施設（35施設）に愛知県産のイチゴ（1,596パック）を寄贈するため、去る令和2年2月19日（水）、社会福祉法人中部善意銀行において目録を贈呈しました。

この取組みは、日本の将来を担う児童の健やかな成長を支援することにより、児童に食の大切さ、農業の大切さを理解してもらうことを目的として、平成28年度から実施しており、巨峰、イチゴ、メロン、ポンカン、スイカ、柿、梨に引き続き、8回目の寄贈になります。



J A 愛知信連磯村常務理事（左から2人目）より中部善意銀行小山副理事長（左から3人目）へ目録およびイチゴを贈呈